

組織名	岩間上郷地域ホタル増やそうかい				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
【農地維持】 175 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
【資源向上】 175 ha	27.4 km	19.9 km	35.7 km	7 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	230 名	活動開始年度	平成 19 年度	活動	15 年目
農業者以外の構成団体	自治会（大網・大古沢・駒場・日向・日向内・中通・長沢・大久保・花園・東組・茅生・横関新渡戸・古山）第1・第5水利組合、消防団第33分団、子ども会（中通・東花・新渡戸） 老人会（大網・上郷百寿会・大久保・東組）駒場ほたるの会、上郷うまい米づくり研究会 他				
地域の概略	本地域は、笠間市の南部に位置し、北・西・南の三方を山に囲まれ、豊潤で清冽な水と良質な土壌に恵まれた農村地帯です。その大半は、県営ほ場整備事業岩間地区（昭和47年～平成元年）として整備された地域で、施設の老朽化の維持管理とともに、地域資源全体の環境悪化が懸念されている中、水利組合やそれぞれの集落等によって管理してきたところです。				

◆上半期の活動報告◆

各機場ポンプ点検・景観形成植栽・水路法面雑草対策



いつ: 令和3年4月

区域内、各機場の点検を行い必要な修理改善をし、稲作栽培に備える準備をした。

いつ: 令和3年6月

地域の景観形成のため植栽(サルビア、マリーゴールドなど)を行った。



いつ: 令和3年6月～

水路法面の適切な保全管理のため、各地域・団体において年3回以上、雑草対策などの管理(草刈り)に努めた。

いつ: 令和3年6月～

きめ細やかな雑草対策として、路肩又は法面の形状確保や雑草繁茂・病虫害発生の抑制のために、芝の植栽に取り組んだ。



◆遊休農地の管理◆

雑草対策



環境保全活動の一環として、地域の住民が雑草対策として草刈りなどを実施した。
(いつ: 令和3年8月)



生態系保全のためのビオトープを造成した。
(いつ: 令和3年4月)

◆今後の展望◆

活動エリアや集落数が広範囲のため、環境保全等は各地域での活動として行われてきたが、地域全体の環境整備を一体的にできるよう、コミュニケーションを重視した体制づくりと後継者育成に努めていきたい。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

10月	長寿命化等、施設の改善手続き
11月～2月	長寿命化事業推進(補修工事)
12月	パイプライン清掃業務
2月	水路等の補修、清掃業務
3月	地域内総点検